

研究課題名	乳癌術前 TcbHP（ドセタキセル＋カルボプラチン＋トラスツズマブ＋ペルツズマブ）療法の短期成績の検討
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 乳腺・内分泌外科
研究責任者(職名)	山之内孝彰（診療科長）
研究期間	承認日 ～ 2025 年 12 月 31 日
研究目的と意義	HER2 陽性乳がん患者さんに対する術前 TcbHP 療法の効果と副作用について検討します。 検討により、この治療により効果を得られる患者さんの特徴が明らかとなったり、副作用対策に有用であると考えます。
研究内容	●対象となる患者さん
	HER2 陽性乳がんの患者さんで、当院にて術前療法の後、2020 年 6 月 1 日～2024 年 7 月 31 日の間に根治手術を受けた方
	●利用する情報
	・年齢、性別、身長、体重 ・乳がんの詳細：治療前ステージ、ホルモン受容体、核グレード、組織学的グレード、Ki67、手術摘出組織での術前療法に対する効果 ・術前療法開始日・終了日、術前療法の内容、術前療法施行コース数、術前療法の相対用量強度（治療薬の投与量と休薬期間・有無）、手術日時、手術術式、術後療法 ・臨床検査：血液検査（AST、ALT、赤血球、Hb、血小板、白血球、好中球、クレアチニン）、心エコー ・再発の有無 ・術前療法による副作用
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・手術摘出組織での術前療法に対する効果の評価、術前療法による副作用の出現割合・重症度、術前療法の相対用量強度（治療薬の投与量等）、術前療法開始から手術までの期間、無再発生存期間
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町 6 番 3 9 号 電話：095（822）3251（内線 3553） 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）